

## 第4回 あびこeモニターアンケート 「環境に関する意識について」集計結果

アンケート送信日	令和2年12月1日（火）
実施期間	令和2年12月1日（火）から令和2年12月14日（月）まで
登録者数	284名
回答者数	214名
回答率	75.35%

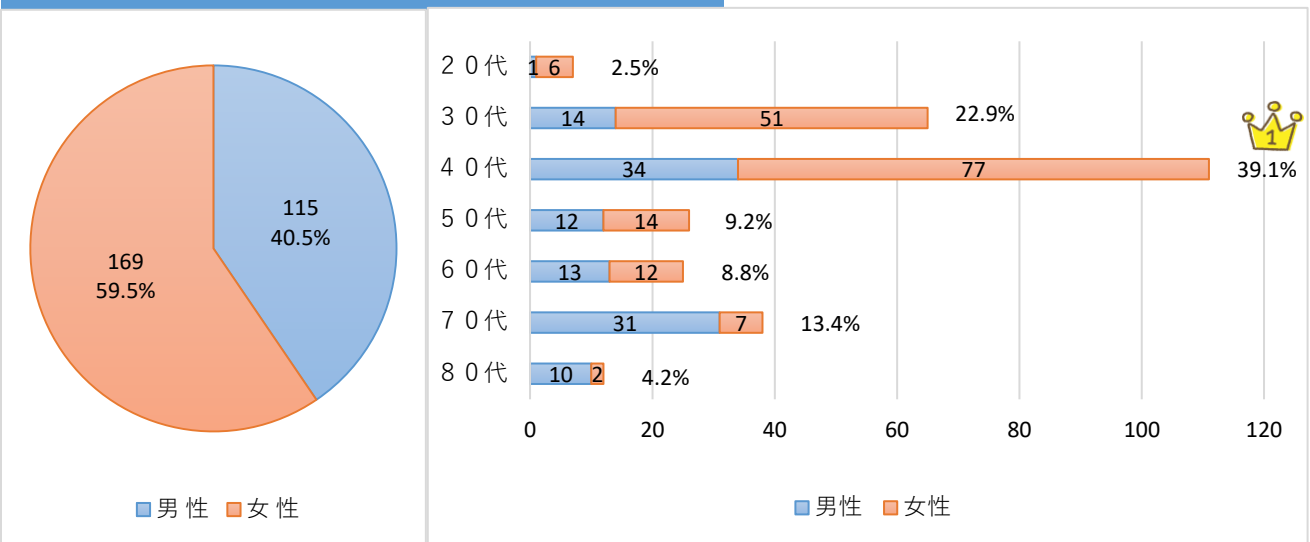
<担当課> 手賀沼課

### <実施の目的>

令和4年度の第二次我孫子市環境基本計画の策定に向け、市民の皆様が我孫子市の環境についてどのように感じているのかご意見を伺い、環境施策等の検討に活用させていただくため、アンケートを実施します。

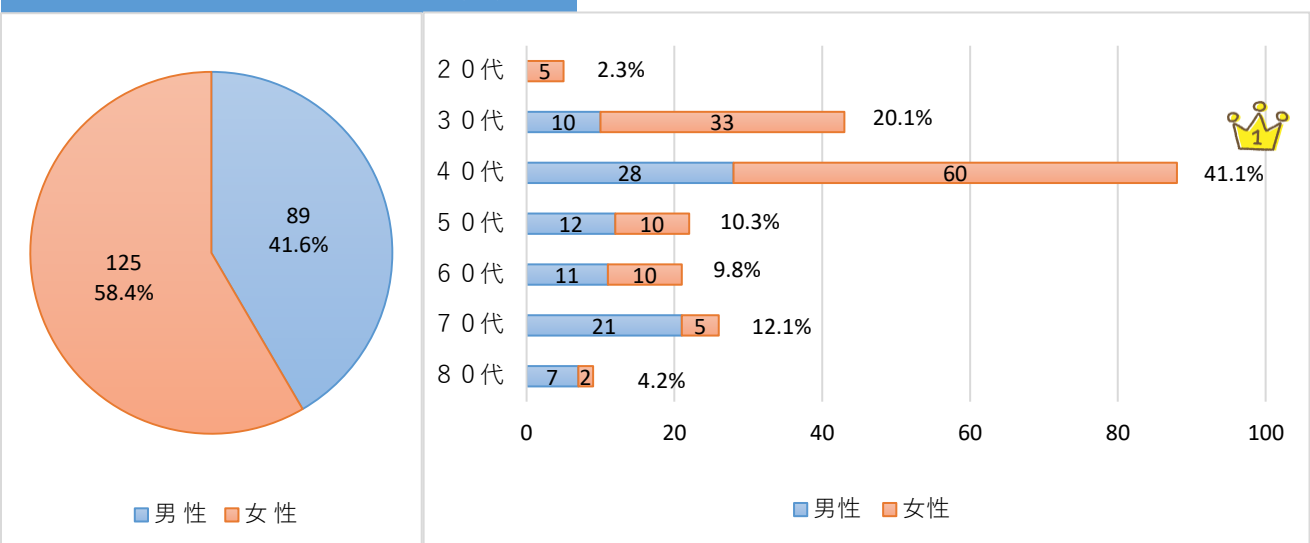
### <あびこeモニターアンケート登録者の内訳> (人)

令和2年12月15日現在



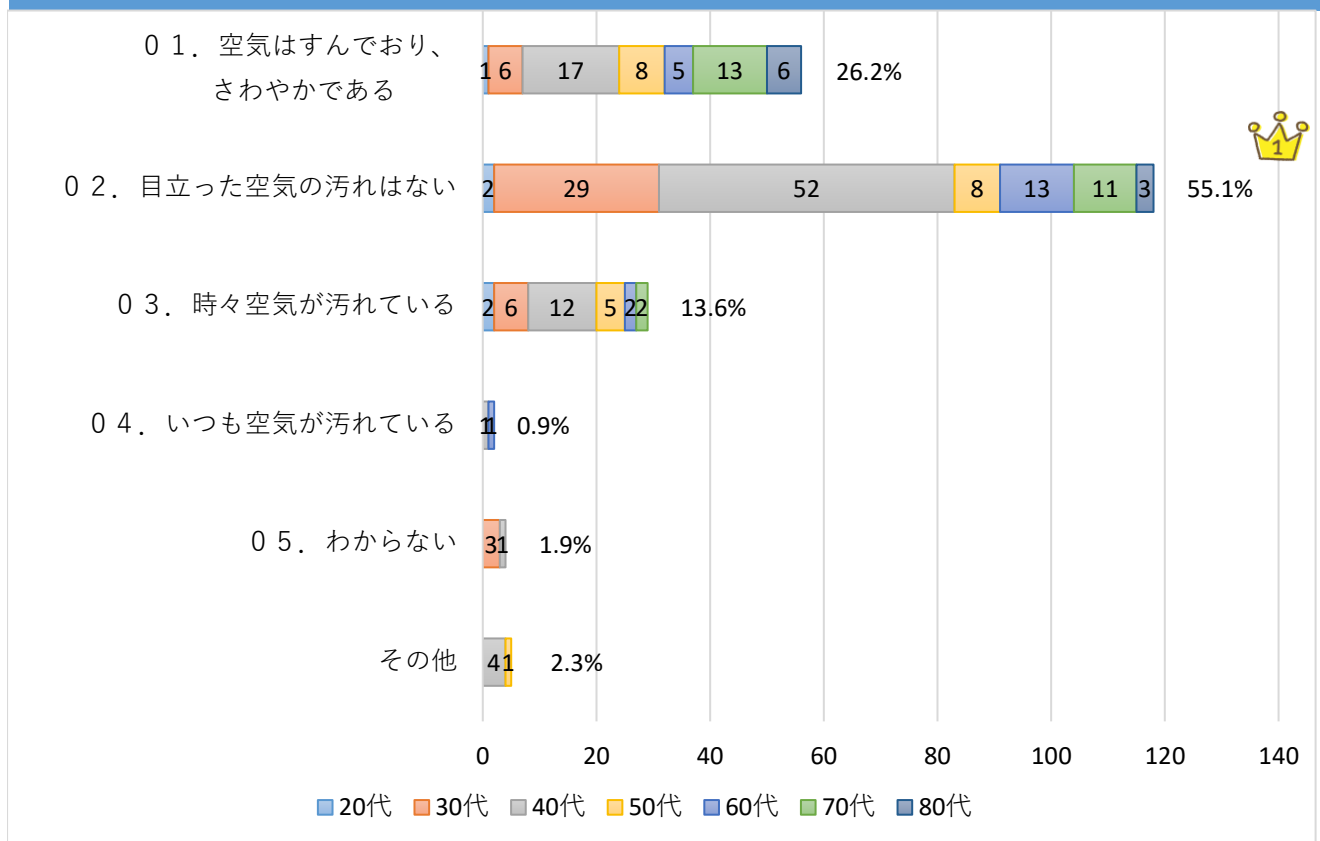
### <アンケート回答者の内訳> (人)

令和2年12月15日現在



※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。（次ページ以降も同じ。）

問1 お住まい周辺の空気の状態について、どのように感じていますか。



※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。(次ページ以降も同じ。)

【その他回答】

- ・交差点付近の焼き鳥屋について、毎日ではないけど、営業日に凄い煙が出てきます。店として煙出すのはしょうがないけど、そもそも、こんなところにこのような店を作っているのはよく疑問に思っています。市からの許可とかはいりませんか？店の場所や換気設備のガイドラインはありませんか。
- ・日常で特に空気が汚れているとはあまり感じていないが、車を洗ってもすぐ汚れるので、黄砂とか飛んでいるのかな？と思った。
- ・幹線道路の近くではない限りは空気は良い方だと思います。ただ311以降放射性物質の降下定着があったので、野焼きや強風のとき不安を感じます。
- ・夏場は野焼きが多く、夜窓を開けて眠れないことが多い。昼間に野焼きをしていたので、広報を見てクリーンセンターに相談の電話をいれてみたら、各所をたらい回しにされるだけで、対応できる感じになっていなかった。
- ・普段は目立った空気の汚れを感じることはありません。むしろ朝方などは、すんだ空気がさわやかです。ただ、春から初夏にかけてまれに(砂埃のような?)空気が濁っているように感じることはあります。(花粉症というわけではありません)

<コメント>

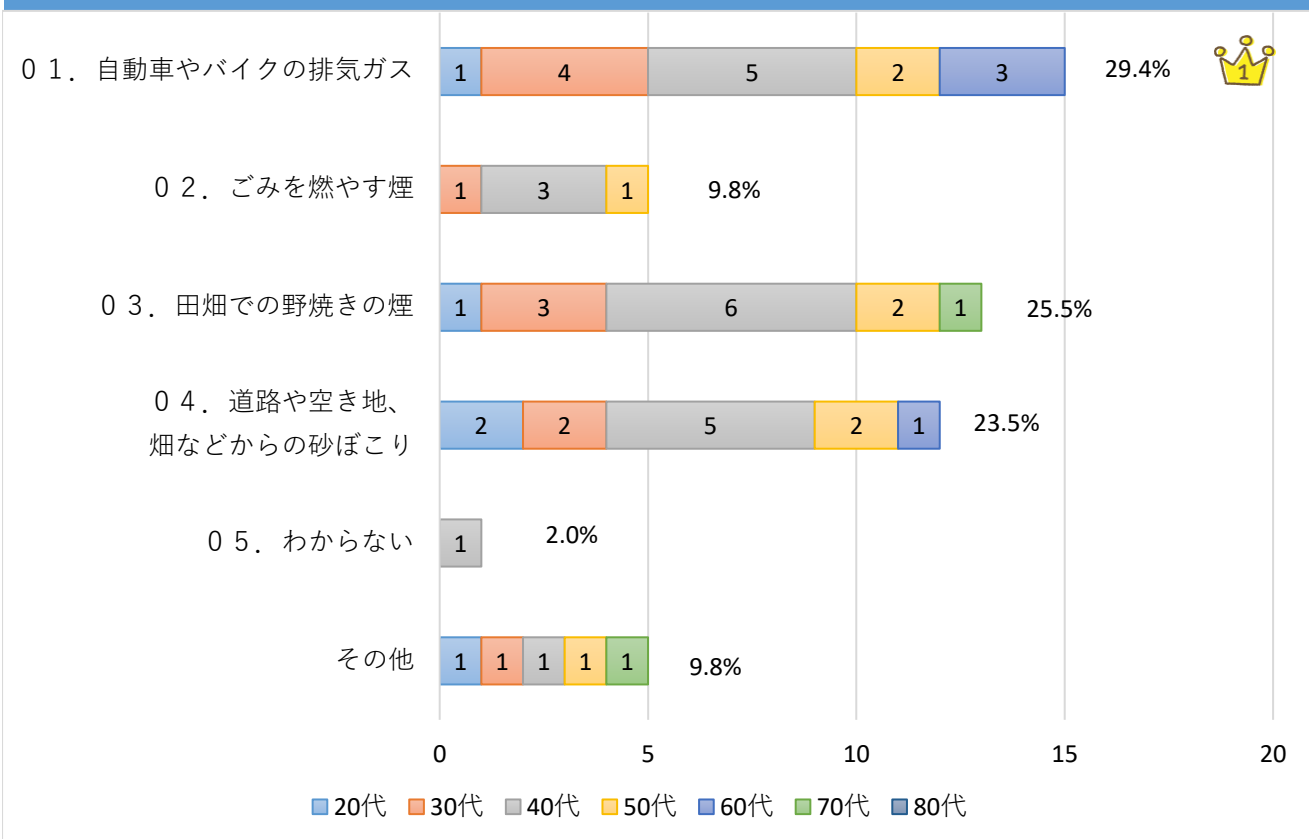
26.2%の方が「空気はすんでおり、さわやかである」、55.1%の方が「目立った空気の汚れはない」を選択しており、合わせて約8割の方は空気のきれいさに関してほぼ満足されているようです。こちらの設問は、平成11年2月に実施した環境問題に関するアンケート調査と同内容であり、調査人数や回答いただいた年代の割合も大きく異なるため一概に比較できませんが、前は12.4%の方が空気はすんでいる、45.6%の方が目立った空気の汚れはない、32.4%の方が時々空気が汚れている、7.3%の方がいつも空気が汚れている、と回答していたことから、空気の汚れを感じている方の割合は低くなっていると言えそうです。

なお、野焼きについての相談窓口は、基本的にはクリーンセンターとなりますが、工場・事業場で焼却炉を使用している場合は手賀沼課、農家が行っている場合は農政課が相談窓口となります。

黄砂については、全国的には3～5月に多く見られますが、近年、関東地方では観測されない年が多くなっています。 気象庁 黄砂のデータ集のページ：

[https://www.data.jma.go.jp/gmd/env/kosahp/kosa\\_data\\_index.html](https://www.data.jma.go.jp/gmd/env/kosahp/kosa_data_index.html)

問2 問1で03又は04を選択された方にお伺いします。その原因や理由は何ですか。（あてはまるものをすべてお選びください。）



※複数選択のため、当該選択肢を選んだ方を問1で03又は04を選択した方で割った数値となっております。

### 【その他回答】

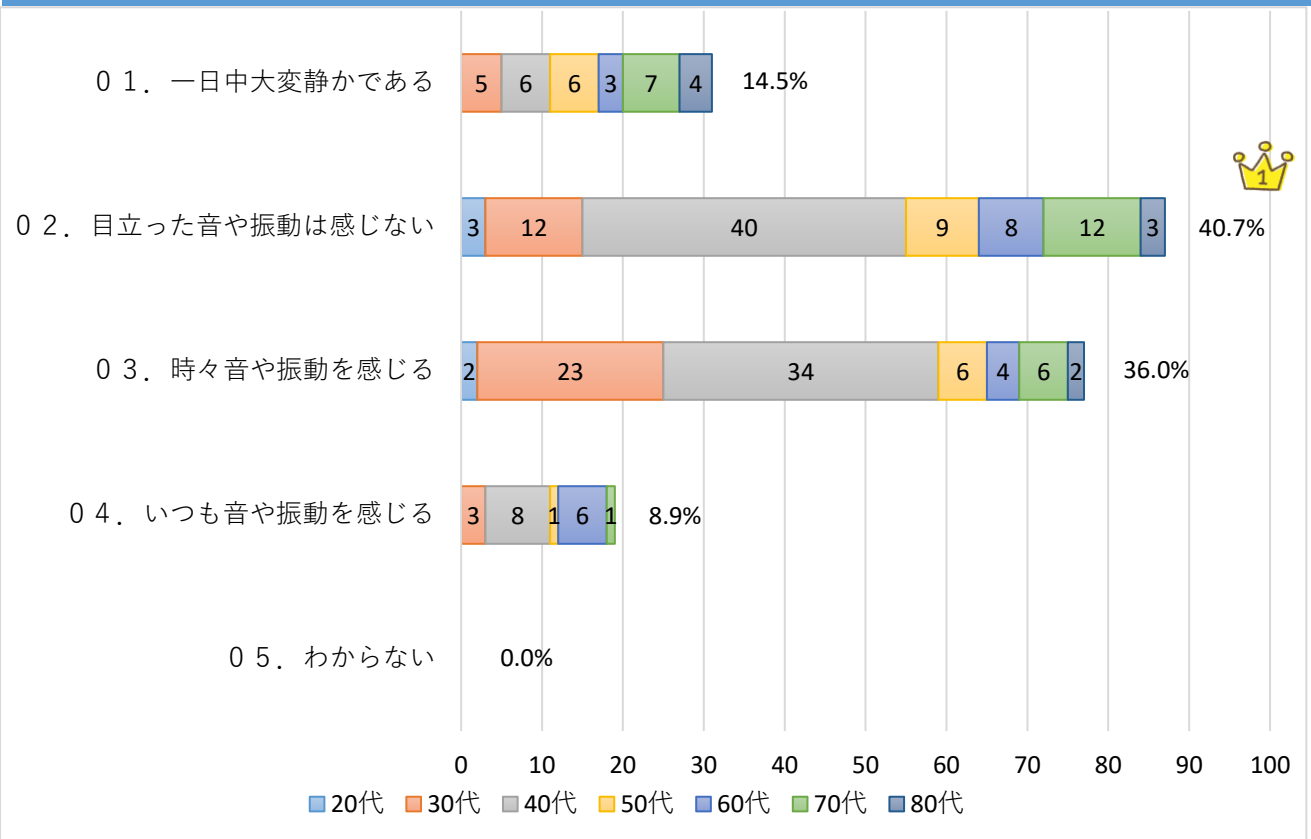
- ・常磐線の線路の側なので、電車が通る度に土や埃が撒き散らされるから。
- ・公園の砂ぼこりもある。芝生などで緑地化できないだろうか。
- ・タバコ
- ・地区的に広い庭の家や昔から住んでいるお年寄りが多いせいか、庭での野焼きをしている家が何軒かある。早朝や土日などが多く、困っている。洗濯物に臭いや灰が付くのでクリーンセンターに対応をお願いしても野焼きをする人は全く聞き入れず、クリーンセンター担当者もお手上げ状態。クリーンセンター担当者は次に野焼きを発見したら消防や警察に直接通報してほしいと言っていた。逆恨みも怖いので個人での通報は気が引けてしまう。我孫子市としてしっかりと指導や罰則など対応をしてほしい。
- ・灯油販売の倉庫あり

### <コメント>

空気が汚れていると感じる要因として、「自動車やバイクの排気ガス」を挙げられている方が29.4%と、最も多くなっています。排ガス規制が年々強化されているとはいえ、排出ガスのさらなる低減が必要であることがうかがえます。次いで「田畑での野焼きの煙」「道路や空き地、畑などからの砂ぼこり」を挙げられる方が多くなっています。

野焼きは廃棄物処理法で禁止されており、違反すると5年以下の懲役・1000万円以下の罰金、または両方が科せられますが、農業でやむを得ず行われる場合など、例外として認められている場合があります。

問3 お住まい周辺の静けさについて、どのように感じていますか。



※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。(次ページ以降も同じ。)

<コメント>

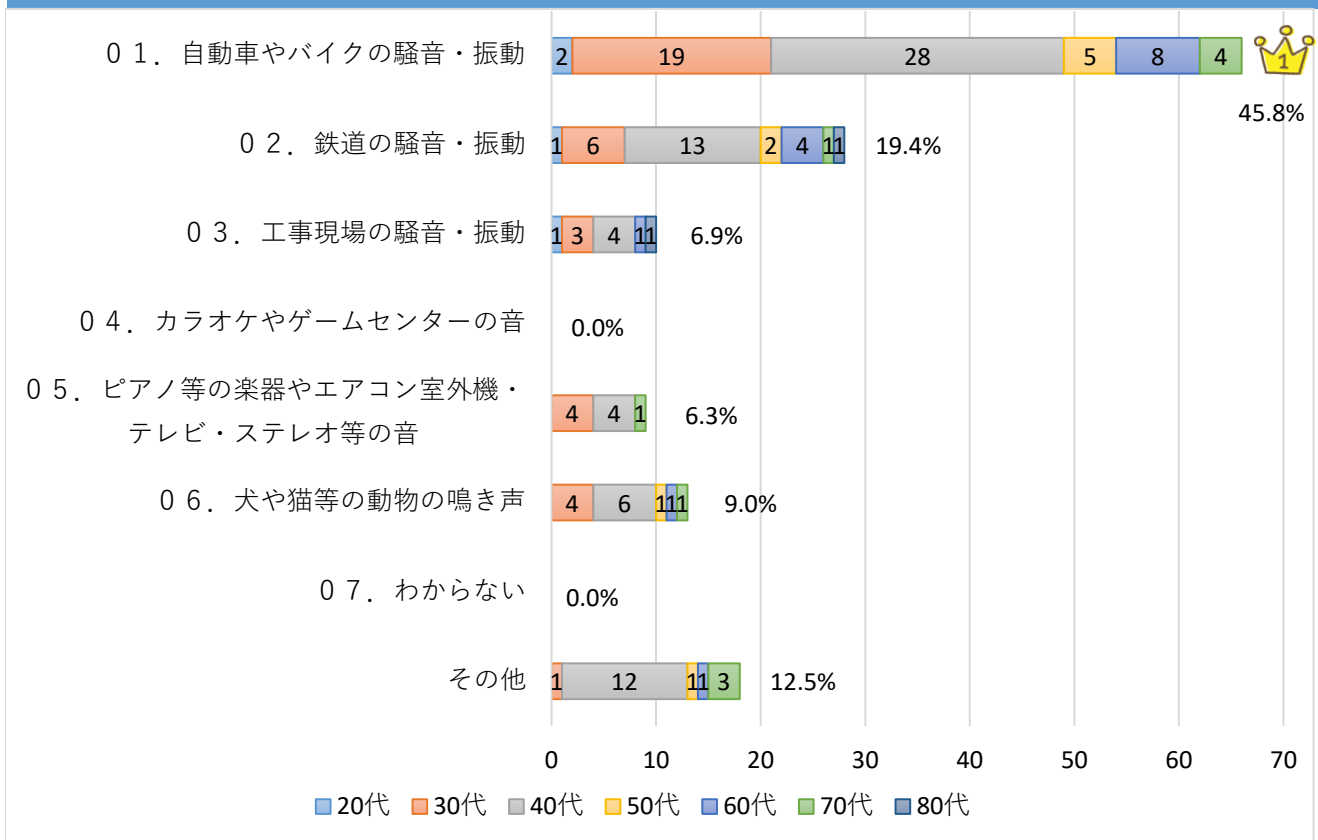
「一日中大変静か」「目立った音や振動は感じない」を選択された方が合わせて55.2%という結果でした。「時々音や振動を感じる」を選択された方は36%でしたが、この選択肢の中には、時々だけでも騒音・振動が大きなストレスとなっている方、時々だから許容できる範囲と思っている方の双方が含まれると考えられます。「いつも音や振動を感じる」を選択された方は、お住まい周辺の音や振動について、大きなストレスを抱えている状況がうかがえます。

なお、平成11年2月のアンケートでは、「一日中大変静か」13.1%、「目立った音や振動は感じない」21.6%、「時々音や振動を感じる」50%、「いつも音や振動を感じる」14.9%でした。

市では、環境騒音、道路交通騒音・振動などの調査を行い、結果を環境年報で公表しています。

[http://www.city.abiko.chiba.jp/anshin/kankyo\\_kougai/kankyonenpo/kannkyounennpou2020.files/souonnoyobisinndou.pdf](http://www.city.abiko.chiba.jp/anshin/kankyo_kougai/kankyonenpo/kannkyounennpou2020.files/souonnoyobisinndou.pdf)

問4 問3で03又は04を選択された方にお伺いします。その原因や理由は何ですか。（あてはまるものをすべてお選びください。）



※複数選択のため、当該選択肢を選んだ方を問3で03又は04を選択した方で割った数値となっております。

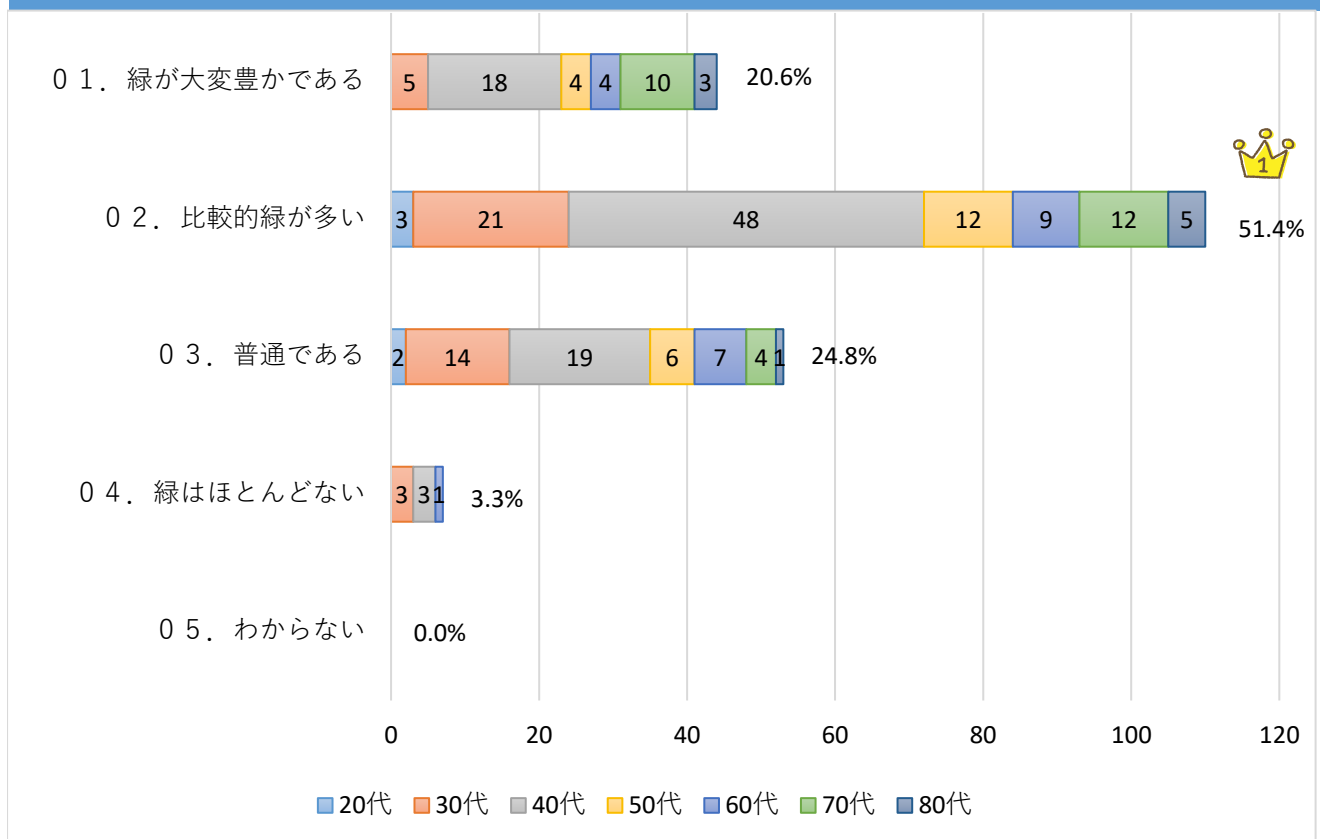
【その他回答】

- ・自衛隊の航空機（同様の意見多数あり）
- ・バイクの騒音（同様の意見複数あり）
- ・公園で遊ぶ人などの騒音（同様の意見複数あり）
- ・道路工事や新築住宅の工事の騒音（同様の意見複数あり）
- ・救急車や消防車のサイレン、エコキュートのような機械が真夜中に蓄電する音。
- ・上階の住人の生活音
- ・ごみ収集車
- ・夜遊びしている不健全な未成年の騒ぐ声、深夜から早朝にかけてどこからか聞こえてくる家族喧嘩か何かの怒声
- ・薪ストーブの薪を切る電動のこぎりの音
- ・我孫子2丁目付近で356が一周している箇所です。トラック等の大型車両が通過する際にガタンと大きな音が聞こえます。

<コメント>

問2と同様、自動車・バイクに起因する騒音・振動を要因に挙げられる方が多くなっています。平成11年2月のアンケートでは、自動車やバイクとの回答が84.2%、次いで犬や猫等の鳴き声25.6%でした。一般住宅からの近隣騒音については、公害関係法令による規制の対象になっていないので、当事者間の話し合いを基本に、個々の事例に応じて相談や指導を行ったり、他機関をご案内したりしています。

問5 お住まい周辺にある緑の豊かさについて、どのように感じていますか。



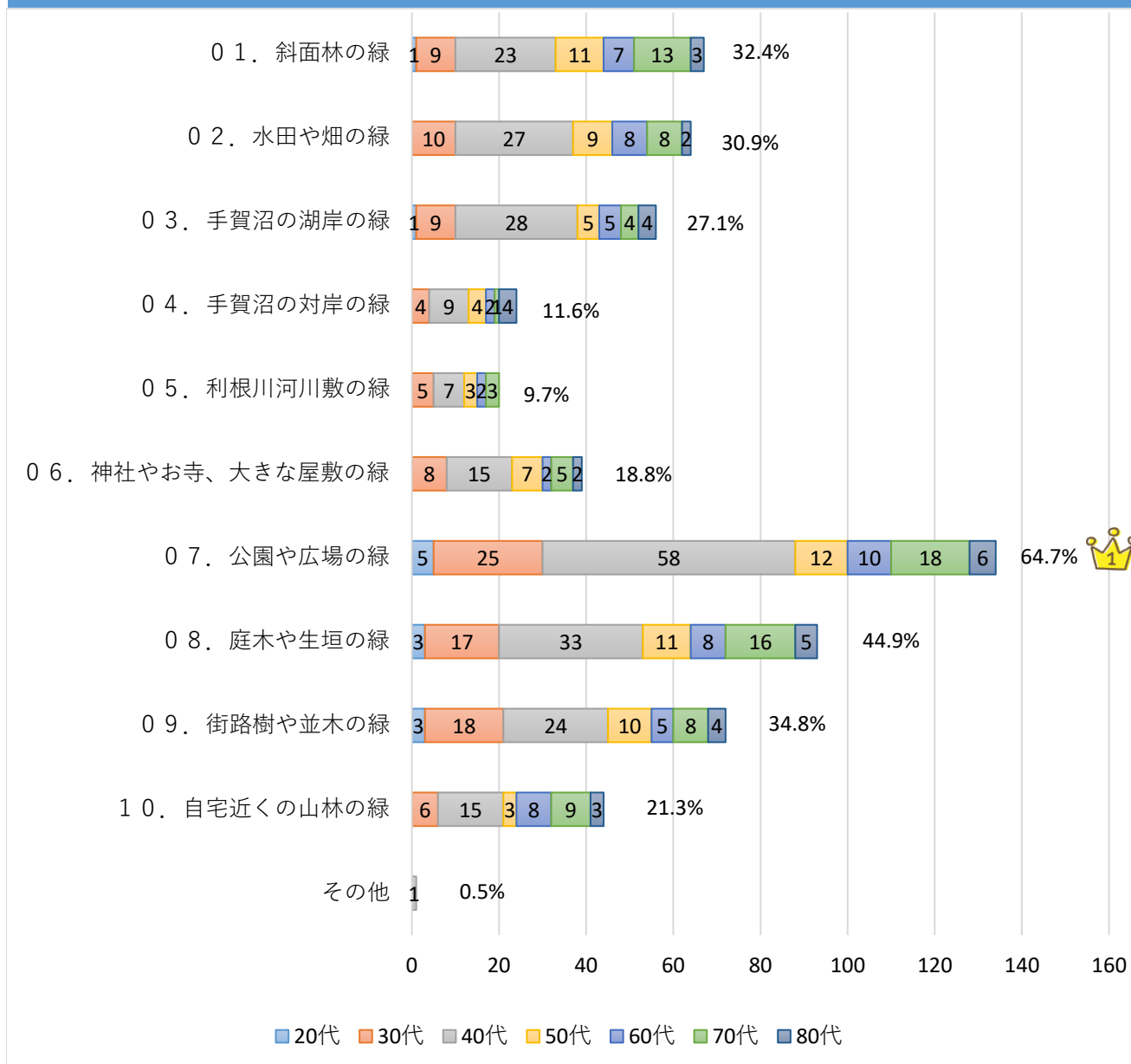
※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。（次ページ以降も同じ。）

<コメント>

「緑が大変豊かである」「比較的緑が多い」合わせて72%の方が、緑が多いと感じているという結果でした。緑は、ヒートアイランドの緩和、生物の生息空間となるだけでなく、人々の暮らしに潤いと安らぎを与え、自然に親しむ場となります。緑を守り育むことは、環境の保全・再生につながります。

市の緑（土地利用上の緑地等）が市域に占める割合は56.6%と、半分以上を占めていますが、市街化区域に関しては10.9%にとどまっています。

問6 問5で01、02、03を選択された方にお伺いします。それはどのような緑ですか。（あてはまるものをすべてお選びください。）



※複数選択のため、当該選択肢を選んだ方を問5で01～03を選択した方で割った数値となっております。

【その他回答】

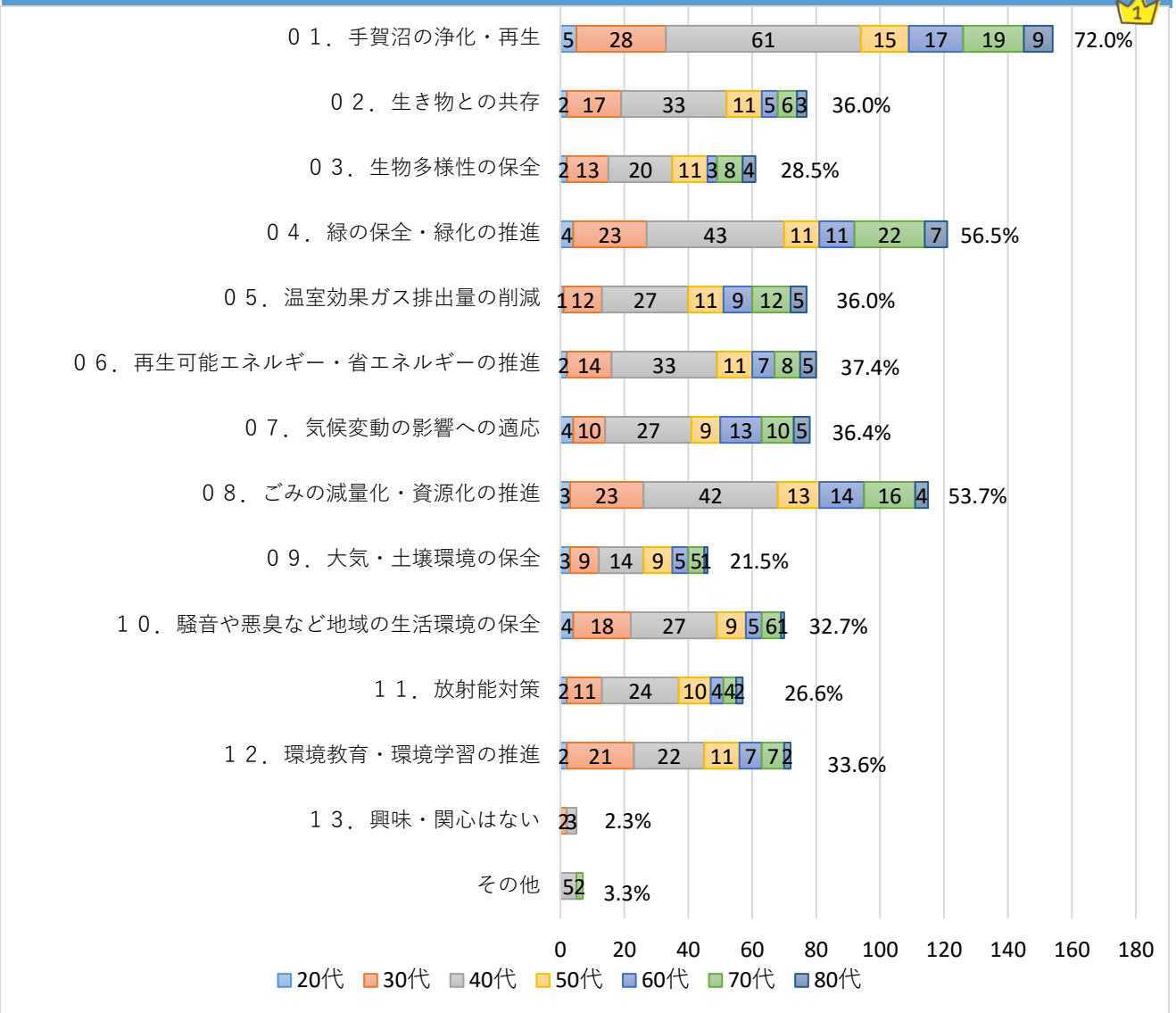
- ・集合住宅敷地内の緑地

<コメント>

「公園や広場の緑」を挙げる方がもっとも多く、64.7%という結果でした。公園が自然を感じられる場所として貴重な存在であることを確認できました。特に、20～40代の若い世代の方が「公園や広場の緑」を挙げられる傾向があるようです。また、「庭木や生垣の緑」「街路樹や並木の緑」など、住宅地ならではの緑を挙げられた方も多くなっています。今後も、豊かな自然環境や身近な自然など、多様な緑を守り育てる取組みを推進していきます。



問7 環境について、どのようなことに興味・関心がありますか。（あてはまるものをすべてお選びください。）



※複数選択のため、パーセントは当該選択肢を選んだ方を回答者の中で割った数値となっております。

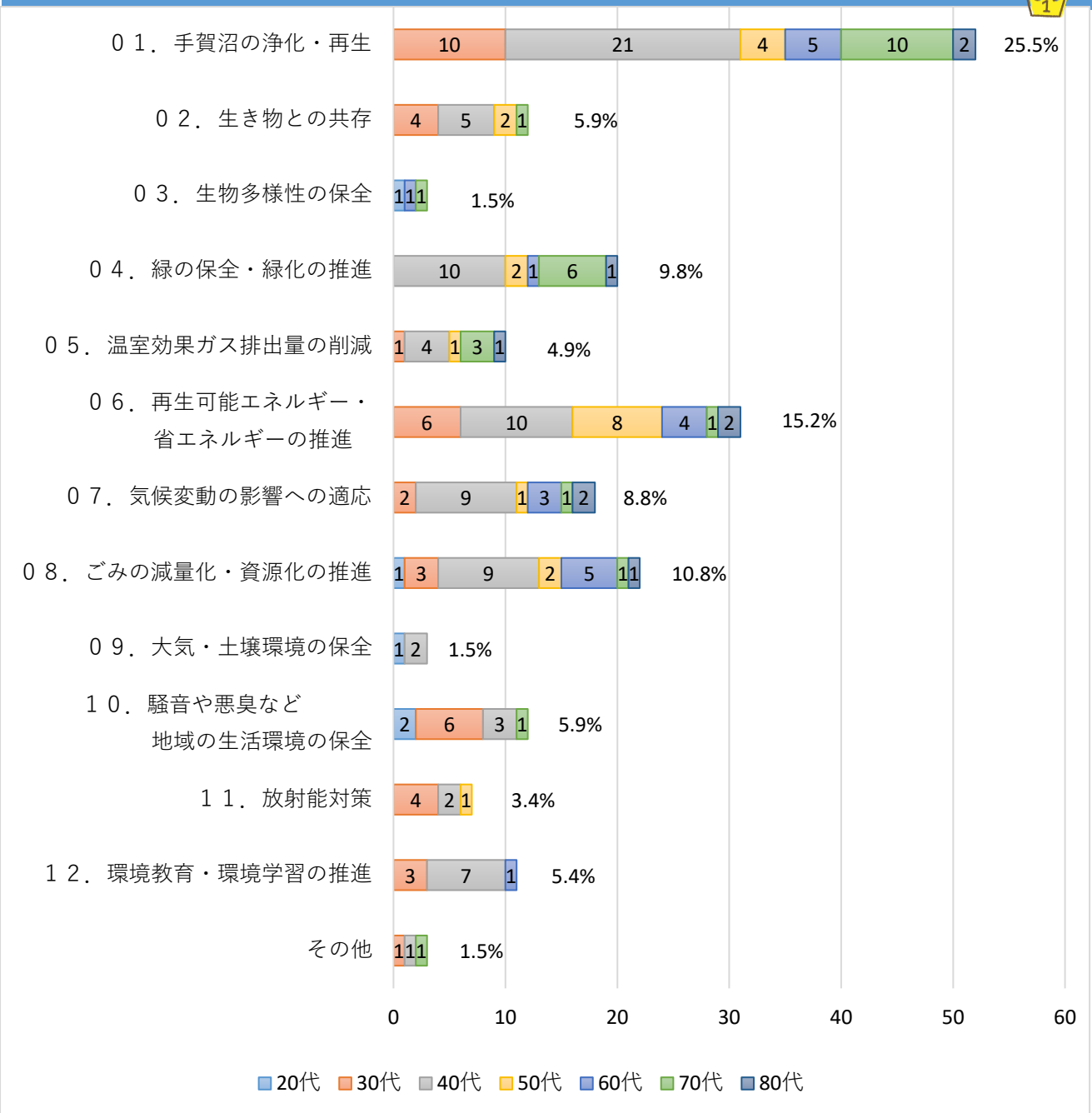
【その他回答】

- ・環境を選ぶ生活を選ぶと衛生面がおろそかになるという。難しい問題に思う。
- ・温室効果ガス・放射能の影響は根拠が無いので、無駄な予算を使うべきで無い。
- ・買い物ができる場所が少ないので、将来に向けて改善して行って欲しい。車がないと生活に不便。
- ・緑以外の景観などなどの条例や基づく都市計画
- ・カラスが多い
- ・地域の間関係が薄い。コロナの影響でイベントが軒並み中止になったので、動きが取れない。
- ・ハクビシン等有害動物が、空き家に住み着いているので、駆除して欲しい。又、庭にする猫の糞害に大変困っている。猫接近拒否出来る薬剤配布をお願いしたい。

<コメント>

「手賀沼の浄化・再生」を選択された方が72%と最も多くなっています。次いで、「緑の保全・緑化の推進」「ごみの減量化・資源化の推進」を選択された方が多く、身近な環境問題について興味・関心を持たれている方が多いようです。

問8 問7で複数選択した方にお伺いします。選択した中で、最も興味・関心があるのはどのようなことですか。



※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。（次ページ以降も同じ。）

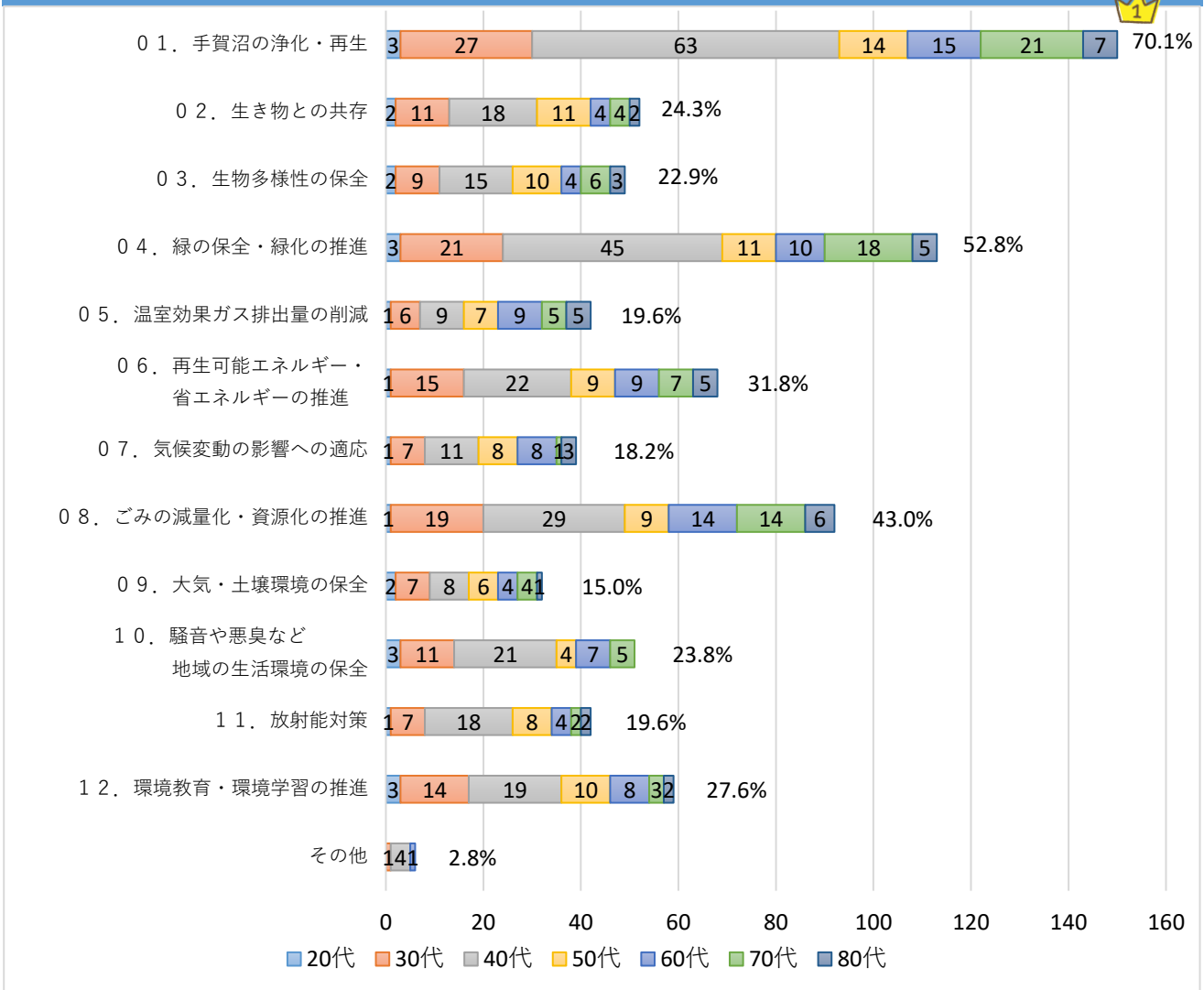
【その他回答】

・興味や関心なし

<コメント>

問7と同様、「手賀沼の浄化・再生」を選択された方が最も多くなっています。「再生可能エネルギー・省エネルギーの推進」を選択された方は、問7の複数選択では4番目でしたが、最も興味・関心があることとしては2番目に多くなっており、問7で多かった「緑の保全・緑化の推進」「ごみの減量化・資源化の推進」を抜いて逆転しています。

問9 環境に関して、我孫子市はどのような施策に力を入れるべきだと思いますか。（あてはまるものをすべてお選びください。）



※複数選択のため、パーセントは当該選択肢を選んだ方を回答者の中で割った数値となっております。

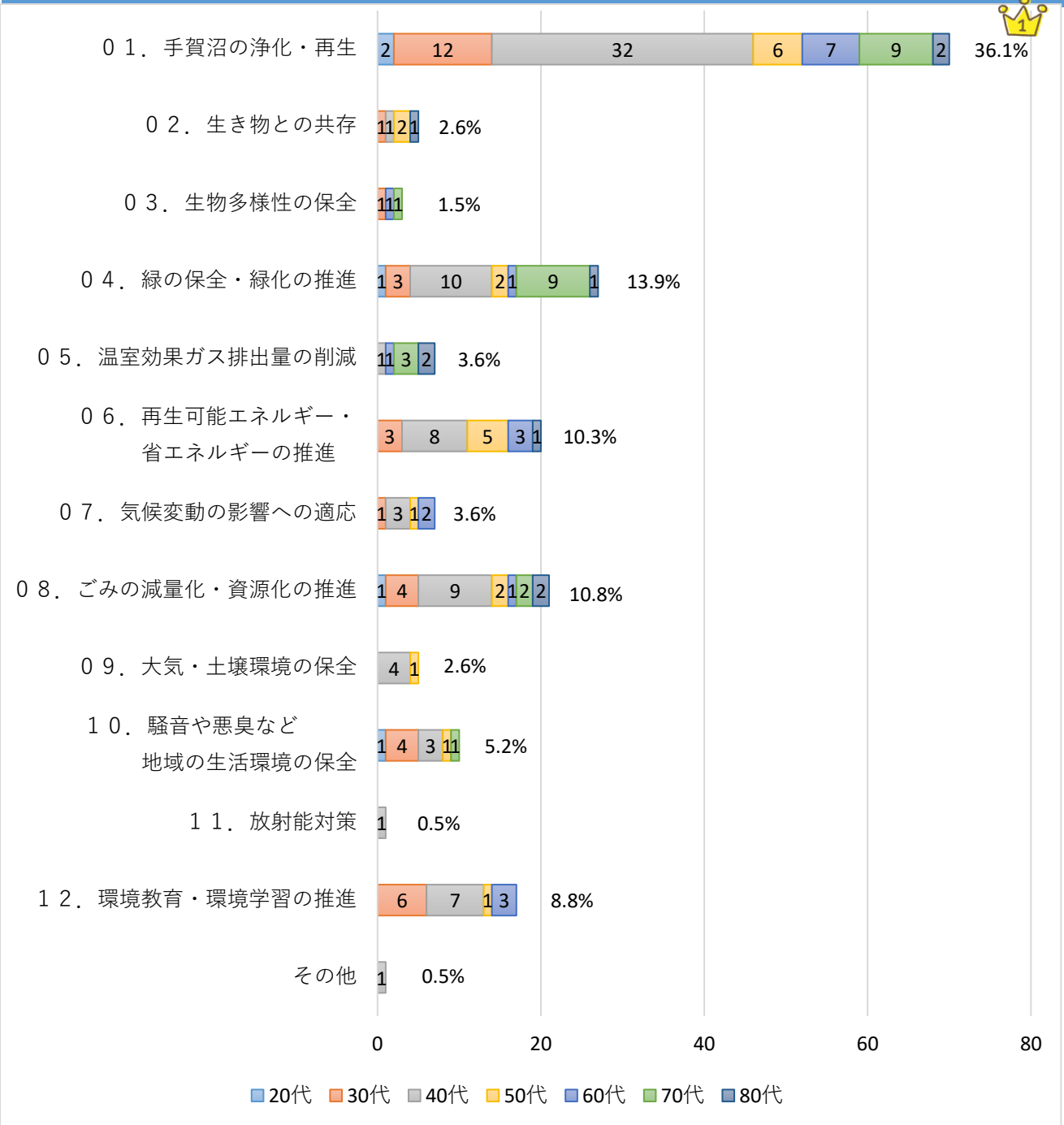
【その他回答】

- ・温暖化で畑の野菜に虫が多くつくような現象を見ると無農薬は無理。農薬は、生き物にも影響がある。環境問題は難しい。
- ・船戸の森、谷津など、素晴らしい自然があるので、これからも保全して欲しい。
- ・プラスチックやPETごみの焼却、浄水場汚泥の焼却、発生するメタンガスの回収、焼却熱や焼却灰の活用に力を入れた方が良い。
- ・緑以外の景観などなどの条例や基づく都市計画
- ・高齢化に伴う人口減少、若い世代へのよい町アピール。湖北駅周辺の活性化。
- ・原発はどういう手段をとっても事故の可能性を無くせないことの啓発

<コメント>

問7, 8同様、市の施策としても「手賀沼の浄化・再生」に力を入れるべき、という結果になりました。2番目から3番目も問7と同様「緑の保全・緑化の推進」「ごみの減量化・資源化の推進」「再生可能エネルギー・省エネルギーの推進」の順で、興味・関心がある項目と、市として力を入れるべき施策が重なるという結果でした。

問10 問9で複数選択した方にお伺いします。選択した中で、最も力を入れるべきだと思うのはどのような施策ですか。



※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。（次ページ以降も同じ。）

【その他回答】

・緑以外の景観などなどの条例や基づく都市計画

<コメント>

問7, 8, 9と同様、最も力を入れるべき施策として「手賀沼の浄化・再生」を選択された方が最も多くなっています。続く内容も、問9と同様の順番となりました。  
市としても、心を豊かにする水辺空間での癒しや賑わいの創出は、重要な施策として位置付けています。今後も、県や流域市と共に、手賀沼の水環境の保全を図り、手賀沼の浄化・再生に向けた環境学習や啓発事業に取り組んでいきます。

問1-1 環境に配慮した取組みについて、選択肢の中に実行していることはありますか。いつもではないが時々実行していることも含めます。（あてはまるものをすべてお選びください。）



※複数選択のため、パーセントは当該選択肢を選んだ方を回答者の中で割った数値となっております。

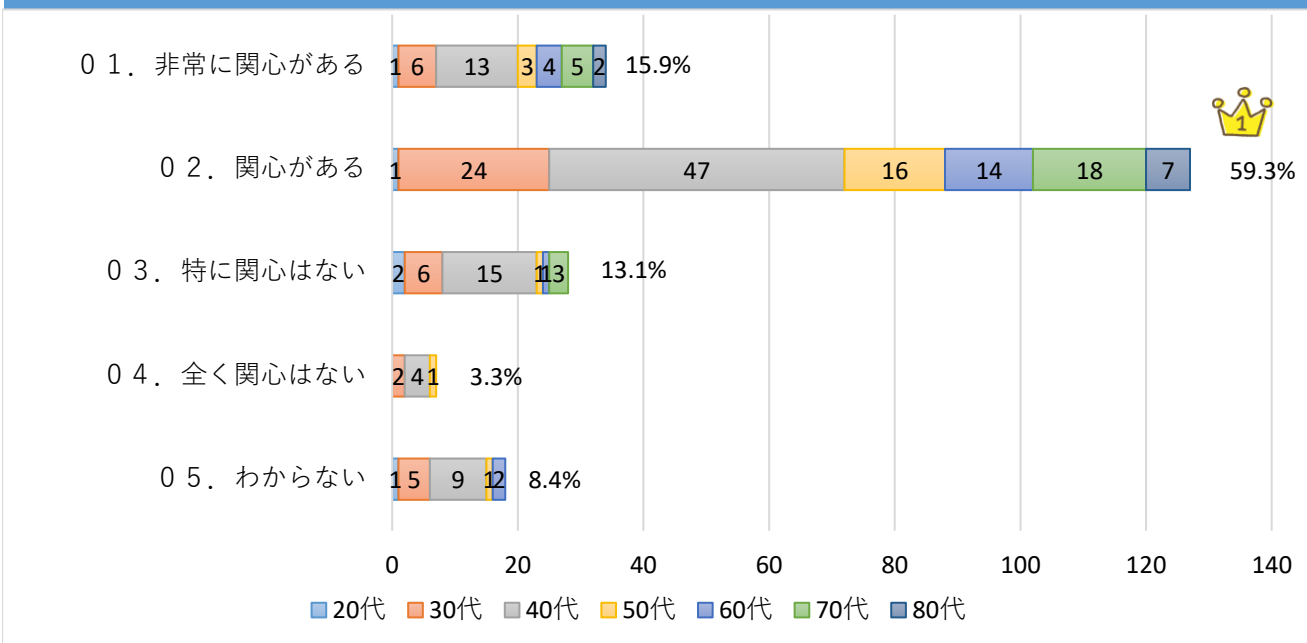
<コメント>

「冷暖房は適正な温度に設定している」「ごみの分別を徹底している」「不必要な時は、テレビや照明等のスイッチを消している」を選択された方が3/4以上と高い割合になっています。

「お風呂はできるだけ家族が続けて入っている」「庭やベランダで草花や樹木を育てている」を選択された方も半数、「近くの買い物には歩くか自転車を利用している」「自動車の駐停車時等、不必要な時はエンジンを切っている」も4割を超えています。

市では、今後も、ホームページや広報、緑のカーテンコンテストの実施などを通して、市民のみなさんが取り組める環境に配慮した行動の啓発を図っていきます。また、住宅への太陽光発電システムやエネファーム、蓄電池などの導入に対する助成制度について、積極的にお知らせしていきます。

問12 今年10月、首相の所信表明演説において、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにする方針が示されましたが、これに先立ち、市は、7月に「ゼロカーボンシティ宣言」を表明しています。令和5年度からスタートする環境基本計画では、ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組み等を盛り込んでいく予定です。このことについてどの程度関心をお持ちですか。  
※ゼロカーボンシティ：2050年までに二酸化炭素などの温室効果ガス排出量を実質ゼロにすることを旨とする地方自治体



※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。（次ページ以降も同じ。）

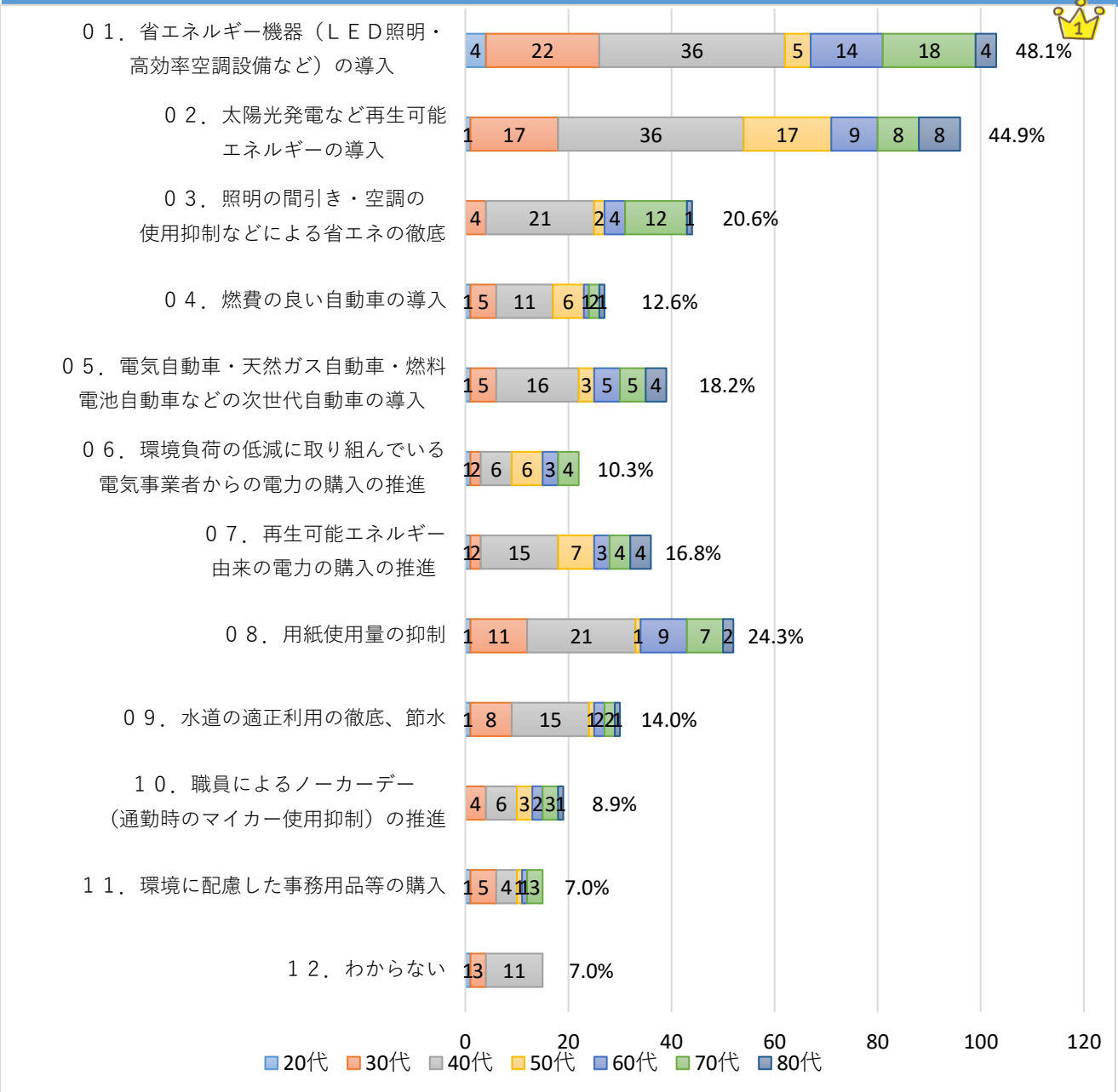
<コメント>

ゼロカーボンシティについて、約3/4の方が興味がある、と回答されています。関心がない、わからない、と答えられた方もあわせて24.8%となっているので、興味・関心を持っていただけるよう、広報やホームページで啓発を図っていきます。

また、脱炭素社会の実現に向けて、今後、市としての取り組みの検討をすすめていきます。

問13 我孫子市では、「あびエコ・プロジェクト」を策定し、市の事務事業から排出される温室効果ガス排出量の削減や、環境負荷の低減に努めています。

来年度から、第5次計画である「あびエコ・プロジェクト5」がスタートしますが、選択肢の中では、特にどのような取組みに力を入れるべきだと思いますか。（あてはまるものを3つまでお選びください。）



※複数選択のため、パーセントは当該選択肢を選んだ方を回答者の中で割った数値となっております。

<コメント>

省エネルギー機器、次いで再生可能エネルギーの導入に力を入れるべき、を選択された方が多くなっています。市では、公共施設や街路灯のLED化を進めるとともに、設備更新時は省エネ型を選択するなど、限られた財源の中で可能なところから省エネ化を進めています。

公共施設への再生可能エネルギーの導入については、小学校やアビスタ、市役所本庁舎など9施設に太陽光発電システムを設置しています。また、令和5年度に竣工予定の新廃棄物処理施設では、ごみの焼却時に発生する熱を利用したバイオマス発電を導入する計画です。